

八幡で生まれて、八幡で育って四十六年

稲葉健二の

ひと言メッセージ

トキドキの初登庁！

第4号

稲葉健二後援会
市川市八幡2-2-10
TEL 333-1783
FAX 334-1990

内部討議資料



初めての一般質問

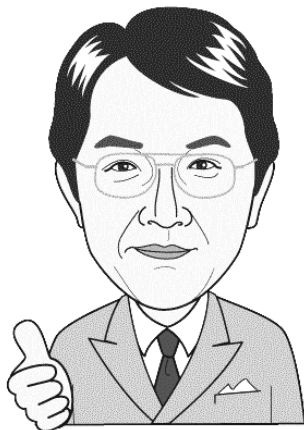
平成十五年六月市川市議会定例会が、六月十一日から二十五日までの会期にて、召集されました。私、稲葉健二は、六月二十四日（火）の午前中、初めての一般質問をいたしました。内容は、

- 市川市民会館について
 - (1) バリアフリー化について
 - (2) 搬入口の設置について
 - (3) 大規模改修工事計画について
 - (4) 駐車場内にあるプレハブ庁舎について
- 市川文化会館について
 - (1) バリアフリー化について
 - (2) 大規模改修工事計画について
 - (3) 芸術文化活動の推進と減免基準について
 - (4) 利用料金制導入のメリットとデメリットについて
- 市川市文化振興ビジョンについて
 - (1) 市民参加型の活動やイベントについて
 - (2) 子どもの文化活動の推進について
 - (3) 障害者や子育て家庭等に対する文化活動プログラムについて
- 人口急増地区について
 - ・ 人口急増地区の教育環境整備について

以上のことについて、質問をさせていただきます。市川市役所の、文化部長さん、教育総務部長さん他、関係者の方から、いずれの質問に対しても真剣にご答弁をいただき、諸問題について、前向きに取り組んでいただくといい、お答えを頂戴いたしました。

これからも、行政と市民の皆様のパイプ役として、行政と協力し、よりよい市川、住みやすい市川を目指して頑張っていきたいと思っています。

稲葉健二、がんばります！



四月に行われた統一地方選挙後、「平成十五年五月臨時会」が、五月十九日（月）午前十時から召集されました。そぼふる雨の中、市議会議員さんの中で市川市役所から一番近くに自宅のある私は、徒歩で緊張の初登庁しました。「平成十五年五月臨時会」では、議長、副議長の選挙、浦安市・市川市病院組合議会議員の選挙、市川市議会常任委員の選任、市川市議会運営委員の選任、監査委員の選任、農業委員の推薦などについて、話し合いました。市川市議会常任委員会には、総務委員会、民生経済委員会、環境文教委員会、建設委員会があります。私、稲葉健二は、総務委員会の副委員長に任命されました。今まで以上に心を引き締めて、市川のため、市民の皆様のために働く決意を新たにしました次第です。

素朴な疑問 市議会ってどういうところ？

市議会の運営

議会はいつも開いているのではなく、定期的または臨時に、市長が召集して一定期間開きます。定期的に開く会議を定例会、必要に応じて開く会議を臨時会といい、市川市では定例会を年4回（2、6、9、12月）開きます。召集の告示は、原則として開会の7日前までに行われます。

議会に出された議案などは、開会から閉会までの期間（会期）に審議します。会期は、議長が毎定例会の初めに会議に諮って決めます。

市議会の仕事

市議会には、市の意志を決定する機関として十分な活動ができるように、いろいろな権限が与えられています。

議決権…もっとも重要なのが議決権です。議決とは、議会が議案等について可決・否決などの結論を出すことをいいます。例えば、条例をつくったり、予算を決める権限で、原則として出席議員の過半数で決められます。

その他の権限…このほか、議長・副議長や選挙管理委員などを選挙する選挙権、市政が正しく行われているか監査を求める監査請求権、市長が助役・収入役等を任命するときに同意するか否かを定める同意権、市民からの請願書や陳情書の受理権などが、主な権限です。